



こうちょう
校長だより

令和3(2021)年 8月27日
横浜市立 浜中学校
校長 山下 豪大
とくべつごう
特別号

みらいをみつめ まちとともに生きる子どもたちのために
ひろげよう「あいさつ」の輪

あえるよるこ
会える喜び

こうちょう やました たけひろ
校長 山下 豪大

8月27日から2学期が始まるはずでした。生徒の皆さんは楽しみにしていたのではないでしょ
うか。私は楽しみにしていました。皆さんと会えるのをとても楽しみにしていました。休み中も
杉田駅と浜中とを往復する間に、「浜中生に会わないかな～。会えたらうれしいな～」と思っ
ていました。けれども、不要不急の外出を控えるという状況だったからでしょうか。ほとんど会う
ことができませんでした。いや～、寂しかったです！それでも、部活動の応援や道を歩いていた時、
駅のホームなどで何人かの浜中生に会えた時がありました。声は出さなかったけれどもお互い頭
を下げてあいさつした時、皆さんから声をかけてもらった時は本当にうれしかったです。会えたくれ
しげ、声には出さないけれども頭を下げて心が通じた喜び、言葉を交わした喜びで、その日は
元気に過ごせました。ありがとうございます。今日(9月1日)、やっと皆さんに会えて、皆さんの
声が聞けて、とてもうれしく思っています。

さて、夏休みに入る前に生徒の皆さんに話をしました。主な内容は、



「コロナ禍で難しいですが、何でも良いので、少しでも多くの経験ができるの良い。」と
いうこと。「ウミヘビの気持ちはわからない。同じように人の気持ちだってわからない。だか
ら『自転車の相手がよけるだろう。』とか『車を運転している大人が止まるだろう。』という
ような思い込みで行動しない。事件事故にあわないように気をつけよう。」と話しました。

「危険から自分を守るのは自分です。」と話しました。そして、地域の人との会話を伝えま
した。地域の人：「この間ね、別の方向を向いていたのにわざわざ挨拶してくれたのです。
声をかけるのには勇気がいったと思うのです。ありがたいです。本当にいい子たちですね。
いつも挨拶してくれてうれしいと、お礼を言ってください。」と言われました。

皆さんには人を幸せにする力があります。皆さんは多くの人にとって大切な存在です。
どうか自分を大切にしてほしい。まわりの人を大切にしたい。そして、
そんな皆さんと8月27日にまた会いたいです。

でした。

やっと会えました！始業式では、放送室から生徒の皆さん一人ひとりに届くように、
気持ちを込めて元気に話す予定でした。皆さんと一緒に過ごせる日が戻ってきて、
とてもうれしいです。明日から校舎を行ったり来たりしている私を見て、「あっ、
また校長が歩いてる。」と思って、笑顔になる皆さんを見たいです。

